

[姫島盆踊り]

【どんなお祭りなの?】

鎌倉時代の念仏踊りから発展したといわれ、伝統踊りと創作踊りがあります。毎年8月の15日付近で開催され、地区の青年男女や子どもたちや一般の人々によって踊り継がれています。



「盆坪」



「キツネ踊り」



「タヌキ踊り」

【お祭りの見どころを教えてください!】

独特なキツネの化粧とユーモラスなしぐさで人気の「キツネ踊り」や、「アヤ踊り」に代表される「伝統踊り」や、新しい「創作踊り」も次々と生まれ、見る人を楽しませてくれます。村の中央広場と各地区の「盆坪」といわれる踊り場を廻って踊り歩き、8月15日前後は夜間臨時便が運行される等、特に賑わい、観光客も多く訪れ、島中が熱気につつまれます。

☆イベントスケジュール☆

イベント名	日時	場所	お問い合わせ先
姫島盆踊り	8月15日付近	大分県姫島村	0978-87-2279

[木浦すみつけ祭り]

【どんなお祭りなの?】

かつて全国屈指の銀山として栄えた山里におよそ400年前から伝わる行事です。落盤事故があった時に、家で墨をつけて遊んでいて助かった若い男性が真っ黒だったことから、鉱山の安全を願って墨をつけるようになったという説があります。



「木浦すみつけ祭りの様子」



荒神



地区を練り歩く荒神

【お祭りの見どころを教えて!】

2年に1度開催される、この祭りは、輪切りした大根に墨をつけ「ひとつ祝わせちよくれ」などと声をかけながら参加者同士、誰彼かまわず顔に塗ります。顔についた墨が多いほど縁起が良いとされ、皆笑顔で歓喜にあふれています。山神社を出た荒神一行は地区の厄払いを終え、熊野神社の鳥居に大幣を立ててすみつけ祭りは終了となります。

※荒神：火の神様で赤い面や衣装は木浦鉱山で産出していたスズの紅色鉱の多産を願ってとのこと

※大幣：長さ5mもの竹に、約1,500枚の飾り紙を付けたご神体

☆イベントスケジュール☆

イベント名	日時	場所	お問い合わせ先
木浦すみつけ祭り	隔年2月 (次回2020年2月)	大分県佐伯市宇目木浦 鉱山104(山神社)	0972-52-1111 0972-23-3400

[日向ひょっとこ夏祭り]

【どんなお祭りなの?】

豊作や商売繁盛の祈願を込めて大勢でひょっとこ踊りを踊ります。踊り手も県内だけでなく、県外からも多くの腕自慢、愛好家が参加します。



【お祭りの見どころを教えてください!】

赤い着物に白い帯、豆絞りの手ぬぐいをかぶったひょっとこ、おかめ、キツネがこっけいな踊りを繰り広げます。「テンテケテン、テンテケテン」という鐘と太鼓の軽快なリズムと笛の音に合わせて腰を振るひょっとこたちの踊りは、ひょうきんでちょっぴりエロチック。見るものを思わず笑わせるユーモアたっぷりの演技力も見ものです。

☆イベントスケジュール☆

イベント名	日時	場所	お問い合わせ先
日向ひょっとこ夏祭り	8月上旬	日向市駅前交流広場、日向市街地（歩行者天国）	日向ひょっとこ夏祭り実行委員会事務局 (日向市観光協会内) 0982-55-0235

[椎葉平家まつり]

【どんなお祭りなの?】

平家の末裔「鶴富姫」と源氏の武将「那須大八郎」との悲恋物語が残る椎葉村。普段は静かな山あいの村が、紅葉に色づく山々をバックに華やかな歴史絵巻に彩られます。



【お祭りの見どころを教えてください!】

椎葉民謡の「ひえつき節」にも歌われる、源氏の那須大八郎と、平家の鶴富姫の悲恋の物語を再現した「大和絵巻武者行列」がハイライト。パレードでは、平安時代をほうふつとさせる騎兵や武者に、十二単の鶴富姫や観光しいばなどが華を添えます。

☆イベントスケジュール☆

イベント名	日時	場所	お問い合わせ先
椎葉平家まつり	11月中旬	鶴富屋敷、椎葉村役場横中央ステージ、上椎葉街道	椎葉村地域振興課 0982-67-3203

[神話の高千穂建国まつり]

【どんなお祭りなの?】

毎年2月11日の建国記念の日開催。観光客も飛び入り歓迎のパレードは、高千穂町中心部を約1.4kmにわたって練り歩きます。



【お祭りの見どころを教えてください!】

高千穂神社で神事が行われた後、11時に「八百万の神々のパレード」が出発。直前の日曜日に実施される「神様コンテスト」で神様、女神様、神子様等に選ばれた参加者が古代衣装をまとい、神輿に乗ってパレードを盛り上げます。パレードには、当日参加も可能。(10時まで高千穂神社に集合、古代衣装も無料貸出。)

☆イベントスケジュール☆

イベント名	日時	場所	お問い合わせ先
神話の高千穂建国まつり	2月11日 建国記念の日	高千穂町市街地中心部	高千穂町企画観光課 0982-73-1207

[西都古墳まつり]

【どんなお祭りなの?】

全国最大規模311基の古墳がある西都原公園(西都原古墳群)を会場に、「現代の中の古代を目指して」をコンセプトに火を使った幻想的な光景が浮かび上がります。



【お祭りの見どころを教えてください!】

初日の「たいまつ行列」では、古代衣装をまとった参加者が、手にたいまつを持って都萬神社から西都原へ行進します。続く「炎の祭典」では、御陵墓前広場で大きな炎がゆらめく中、古代衣装の若者たちがニギノミコトとコノハナサクヤヒメをテーマにした舞を披露します。

☆イベントスケジュール☆

イベント名	日時	場所	お問い合わせ先
西都古墳まつり	11月第1土曜、日曜	西都原御陵墓前広場(メイン会場)	西都市観光協会 0983-41-1557

[青島裸まいり]

【どんなお祭りなの?】

亜熱帯の植物が生き茂り、波状岩・鬼の洗濯板に囲まれた青島。青島神社に祀られる山幸彦が、兄・海幸彦の釣針を探し出し、海神宮から戻った時に、村人が着物を着る間もなく裸でお迎えに出たという伝説に基づく祭りです。



【お祭りの見どころを教えてください!】

真冬の冷たい海に入って褌ぎをした一行が、神社に参拝した後、青島参道でバケツに用意された水を頭からかぶると、見物客から歓声が上がります。

前日には、前夜祭として青島神社で神楽が奉納されます。

☆イベントスケジュール☆

イベント名	日時	場所	お問い合わせ先
青島裸まいり	1月上旬	青島神社	青島神社 0985-65-1262

[綾雛山まつり]

【どんなお祭りなの?】

綾に古くから伝わる伝統行事である雛山(ひなやま)は、女の子の初節句祝いとして、家の中に作った「山」に雛人形を飾るものです。江戸時代に、親戚や近所の人たちが木や石で奥座敷を飾り、山の神を再現したのが始まりと伝えられています。



【お祭りの見どころを教えてください!】

メイン会場となるのは綾町役場がある中央通り商店街。そのほか、綾川荘、綾てるはの森の宿など町内外の20箇所以上で展示され、雛山を巡るスタンプラリーも行われます。また、期間中の最終日曜日には、十二単のお雛様を先頭に綾雛行列(稚児行列)が開催されます。

☆イベントスケジュール☆

イベント名	日時	場所	お問い合わせ先
綾雛山まつり	2月下旬~3月上旬	綾町中央通り商店街(メイン会場)	綾町商工会 0985-77-0017

[山之口弥五郎どんまつり]

【どんなお祭りなの?】

身の丈4mの巨大な人形「弥五郎どん」が登場し、秋の収穫を感謝するとともに、地域の安全と息災を願って奉納される神楽や郷土芸能の披露などで賑わいます。隼人族の霊を慰めるため首領であった弥五郎どんの人形を作り、放生会（ほうじょうえ）を行ったのが始まりといわれています。



【お祭りの見どころを教えてください!】

竹で組んだ体に麻の衣をまとい、赤い面をつけた弥五郎どんが登場する「浜殿下り」。的野正八幡宮から「弥五郎どんの館」まで、獅子舞や神官たちによる露払いに続いて、子どもたちが引く弥五郎どんが進みます。

☆イベントスケジュール☆

イベント名	日時	場所	お問い合わせ先
山之口弥五郎どん祭り	11月3日	弥五郎どんの館、的野正八幡宮 周辺	都城市山之口総合支所 0986-57-3111

[高原の神舞]

【どんなお祭りなの?】

「高原の神舞（かんめ）」として国重要無形民俗文化財に指定された狭野神楽と祓川神楽。それぞれ狭野神社と霧島東神社に伝承されており、その歴史は400年とも500年ともいわれています。



【お祭りの見どころを教えてください!】

真剣や長刀（なぎなた）などを手にした舞が特徴的です。12人が真剣を持って舞う「十二人剣」（祓川）、子どもが真剣の先を握って舞う「踏剣」（狭野）など、かつて有数の修験道場であった霧島山での荒修行の名残が舞に伝えられているとも。夜の冷たい空気の中で舞われる真剣を持った舞は緊張感あふれるものです。

☆イベントスケジュール☆

イベント名	日時	場所	お問い合わせ先
狭野神楽	12月上旬	狭野神社第2鳥居前	高原町教育総務課 0984-42-2111
祓川神楽	12月上旬	祓川神楽殿	高原町教育総務課 0984-42-2111

[都井岬火まつり]

【どんなお祭りなの?】

野生の御崎馬が生息する都井岬。人々を苦しめていた大蛇を衛徳坊というお坊さんが火攻めで退治したという都井地区に伝わる伝説にちなんだ伝統行事「柱松」をメインとした勇壮な火の祭りです。



【お祭りの見どころを教えてください!】

大蛇に見立てた柱松の高さは 30m。そのてっぺんを大蛇の口に見立て、「トントコトッテ、エイトクボウヤ」のかけ声とともに、たいまつを何度も投げ上げます。たいまつが命中すると、仕掛けられた花火に点火。火花が吹き出す様子が、大蛇が退治された時に「火炎のような血潮を吹き出した」ことにちなむものです。

☆イベントスケジュール☆

イベント名	日時	場所	お問い合わせ先
都井岬火まつり	8月下旬	旧都井岬観光ホテル前広場	くしま活性化委員会 0987-72-0053

[飢肥城下まつり]

【どんなお祭りなの?】

豊臣秀吉から領地を与えられ伊東氏が築城した飢肥城。城下町として栄え、今も武家屋敷などが残る町は、九州の小京都とも呼ばれます。武者行列や泰平踊りが練り歩く市中パレードなど、城下町の風情をたっぷりと味わえる2日間です。



【お祭りの見どころを教えてください!】

泰平踊りは、折編み笠を目深にかぶり、羽二重熨斗目（はぶたえのしめ）の着流しに、白足袋白緒の草履姿。腰には朱鞘の刀に印籠という粋な元禄武者の姿で踊ります。飢肥藩主伊東氏が上方の歌舞伎踊りと地元の盆踊りを組み合わせ、そこに柔術、弓術など武芸十八般を織り込んだといわれます。所作はゆっくりと、踊る姿も美しく、重厚な印象の踊りです。

☆イベントスケジュール☆

イベント名	日時	場所	お問い合わせ先
飢肥城下まつり	10月中旬	飢肥城周辺	日南市観光協会 0987-31-1134

[初午祭]

【どんなお祭りなの？】

旧暦 1 月 18 日（現在はその日を過ぎた次の日曜日）に、霧島市隼人町の鹿兒島神宮で行われる、五穀豊饒、家内安全、畜産奨励などを祈る祭りで、約 470 年の歴史を誇る伝統行事です。

毎年 20 数頭の鈴かけ馬と約 2,000 人の踊り連が出場し、県内外から約 10 万人の観客で賑わい、鹿兒島に春を知らせる、全国に名高いお祭りです。



写真提供：公益社団法人 鹿兒島県観光連盟



写真提供：公益社団法人 鹿兒島県観光連盟

【お祭りの見どころを教えてください！】

五色の布や鈴で飾り立てた馬が、踊り連を引き連れて、太鼓や三味線歌に合わせて、踊りながら参詣する珍しい祭りです。

平成 8 年には、第 4 回地域伝統芸能大賞を受賞しています。

☆イベントスケジュール☆

イベント名	日時	場所	お問い合わせ先
初午祭	毎年旧暦 1 月 18 日 を過ぎた次の日曜日 9:30~16:00	鹿兒島神宮境内及び参道	0995-45-5111 (初午祭実行委員会/ 霧島市観光課内)

[弥五郎どん祭り]

【どんなお祭りなの?】

約 900 年の伝統を持つ曾於市、岩川八幡神社の大祭です。

高さ 4.85m, 腰に 4m と 3m の刀を帯びた巨人「弥五郎どん」が、木車にすえられて町中を練り歩く、浜下りが行われます。

「弥五郎どん」のモデルは、武内宿禰(たけのうちのすくね)だとも隼人の首領だとも言われています。



【お祭りの見どころを教えて!】

竹で編まれた大きな胴体をもつ「弥五郎どん」は、ギョロリまなこに太い眉で、25反もの梅染めの衣を身にまとい、その姿は勇ましいものです。

昭和 63 年県指定無形民俗文化財となり、平成 4 年にはスペインのバルセロナで開催された世界巨人大会に出展し、一躍有名になりました。

☆イベントスケジュール☆

イベント名	日時	場所	お問い合わせ先
弥五郎どん祭り	11月3日	岩川八幡神社及び岩川市街地	曾於市役所商工観光課 (0986-76-8282)

[川内大綱引]

【どんなお祭りなの?】

中秋の名月の夜に行われる、薩摩川内市の代表的行事で、400年以上前から続いていると言われています。

綱の長さは365m、重さは約7tで、約3,000人が「上方」と「下方」に分かれて引き合います。

大綱引のルーツは、1,600年の関ヶ原の戦いに出陣する島津義弘公が、兵を鼓舞するために始めたとされています。



【お祭りの見どころを教えてください!】

綱引きといえば、そのポイントは「引く力」ですが、約2時間の戦いが繰り広げられる川内大綱引は、相手の引き手を妨害する押し隊（押す力）の存在が特徴です。

体と体が激しくぶつかり合う様が見る物を圧倒する勇壮な綱引で、押し隊の活躍で相手の態勢を崩し、一気に綱を自陣に引き寄せさせるさまは見ものです。平成18年、県指定無形民俗文化財となりました。

☆イベントスケジュール☆

イベント名	日時	場所	お問い合わせ先
川内大綱引	9月22日 19:00~	薩摩川内市向田町又は大小路町（年によって異なります。）	川内大綱引保存会 0996-21-1851 (平日 10:00~17:00)

[エイサーまつり]

写真提供：OCVB

【どんなお祭りなの?】

毎年、お盆の季節になると、沖縄本島やその周辺の離島では、エイサーが行われます。

これは先祖の霊を慰めるための踊りで、各地の若者達は、太鼓を鳴らし「エイサーエイサー」等とかけ声をかけながら踊ります。



【お祭りの見どころを教えてください!】

地域や団体によって、踊りの振付や隊形、衣装、音曲等が違うところが見どころです。

夏の夜に響き渡る太鼓のリズムと、汗を流しながら踊る若者たちのエネルギッシュな姿は、沖縄らしい風景として親しまれています。

☆イベントスケジュール☆

イベント名	日時	場所	お問い合わせ先
沖縄全島エイサーまつり	2019/8/23 (金)、 8/24 (土)、8/25 (日)	コザ運動公園陸上競技場・胡屋十字路周辺	沖縄全島エイサーまつり実行委員会事務局 098-937-3986

国指定重要無形民俗文化財

いわくにゆかば かんまい
【岩国行波の神舞】

【どんなお祭りなの?】

— 古い祭礼舞踊の継受 —

江戸時代から岩国市行波に伝わる国の重要無形民俗文化財。足掛け7年毎に行われる式年祭では、地元の錦川河川敷に神殿と呼ばれる大掛かりな舞場を設え、15時間以上かけて12の舞を奉納する。

著名な民俗学者の故・宮本常一氏は、「古い祭礼舞踊が、伝承せられた当時のまま、ほとんど改変せられることなく、今日にいたっていることが大きな特色だ」と述べている。



【お祭りの見どころを教えて!】

— 大木と地上をつなぐ大縄! 命がけの神事 —

終盤の「八関」に合わせて行われる「松登り」は、高さ約25mの巨大な松が舞台となる。白装束の「荒神」が松を登り、木の上に祀られた「三光」を燃やし、綱を伝って頭から降りていく。五穀豊穰、民安穩、厄疫退散を祈願するもので、緊張感のある式年祭最大の見せ場である。【表紙参照】

☆イベントスケジュール☆

イベント名	日時	場所	お問い合わせ先
式年祭 前夜祭	2019年 4月6日 17:00~22:00	山口県岩国市行波	岩国市文化財保護課 0827-28-5353
本祭	4月7日 6:30~23:40		

山口県指定無形民俗文化財

くか
[久賀なむでん踊り]

【どんなお祭りなの？】

約 230 年前に始められたと言われている虫送りの行事です。

江戸時代には豊作を祈願する年中行事として奨励されており、その年の米の豊作を願い奉納されていました。

昭和 49 年に山口県指定無形文化財に指定されました。



【お祭りの見どころを教えてください！】

過疎化の影響により平成 18 年を最後に、町内を巡回する奉納踊りは中断していましたが、平成 27 年に復活しました。

久屋寺で入魂式が行われ、久賀地区数カ所で巡回奉納を行っています。

なむでん踊りとは、デコと呼ばれる人形に害虫や疫病などを集めて回り、それらを供養して海に流します。

☆イベントスケジュール☆

イベント名	日時	場所	お問い合わせ先
久賀なむでん踊り	7月上旬	山口県大島郡周防大島町久賀 久屋寺を出発し、久賀地区を 練り歩きます。	周防大島町教育委員会 社会教育課 0820-78-2205